感染状況に応じた保育の対応

6月22日第1版

	保育対応レベル	移行判断の目安	登園のあり方 _{登園率}		家庭保育 支援		保育の状況等
感染拡大期	レベル 3	新たな区内感染者が著し く増加し、区内において、 保育施設等の休園が同時 期に複数園発生	休園措置(応急保育) 強い登園自粛要請	5%	X10	Σ	「新しい日常における保育」 社会生活維持者等への応急保育
現在	レベル 2	新たな区内感染者が減少し、 感染経路を追えているなど の状況を踏まえ、レベル3 から概ね1~2か月経過後	登園自粛要請	40%	保育料減免	育休復帰延	規模を縮小した保育(縮小保育)
U	レベル1	抑えられ、レベル2の状況	家庭保育協力のお願い 〇登園日数の減	70% ~90%		₹	通常保育に向けた段階的保育 〈R 2.7.1 ~ R 2.8.3 1 に限る〉
	レベル 0		○保育時間短縮	90% ~100%	7		通常保育 感染予防と保育の質を両立し、子ども一人ひとりの 心身共に健やかな成長と発達を保障する。

今後、区の感染状況に応じて、移行判断の目安や登園のあり方等を変更する可能性があります。

園において感染者が確認された場合は当該園の休園措置を検討いたします。